



4速リターンシフトドラムキット 取扱説明書

商品番号：02-04-0294

適応車種

KSR110 : KL110A - 000001~
KLX110 : LX110A - 000001~
KSR110(タイモデル) '13モデルまで : JKAKL110CCDA00058~
: KL110D A69482~

- ・この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

純正のボトムニュートラル4アップのシフトパターンを、1ダウン3アップ(1-N-2-3-4)に変更します。

組み込みはボルトオンです。(クランクケース加工等は不要です)

純正の自動遠心式クラッチ、弊社製油圧式/機械式マニュアルクラッチ車に取り付け可能です。

弊社製4速クロスミッションキット及び、クイックシフトキットとの併用可能です。

KLXの場合、純正の3速ミッションから、本キットのみで4速ミッション化する事が可能です。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
製品を加工等された場合や取り付けられた場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種の車両専用です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。

このキットはエンジン脱着及びクランクケース分割までの作業が必要となり、作業には特殊工具を使用する箇所もあります。この説明書やサービスマニュアルは基本的な技術や知識を持った人を対象としていますので技術や知識を持っていない人が作業を行った場合、正しく組み付け出来ない場合があります。

作業内容に付きましてはエンジンを車体から取り外し、シリンダーヘッド、シリンダー、ピストン、クラッチカバー、フライホイール、ジェネレーターカバー、プライマリ及びセカンダリクラッチASSYがすでに分解されクランクケースが分割されている状態での説明となります。これまでの取り外し作業は、カワサキサービスマニュアルKSR110/KLX110用を必ず参照し確実に行って下さい。

補修部品に付きましてはリペア品番にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。

注意

この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り適法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、十分注意して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)

警告

この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)

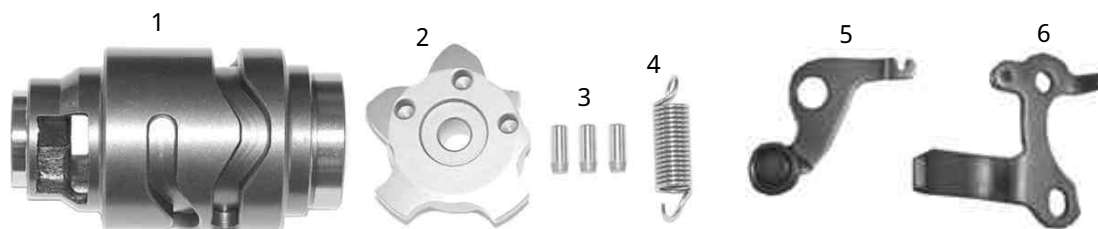
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。

この取扱説明書は、本製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	ギアシフトドラム (4速リターン)	1	2 4 3 0 1 - K L 3 - T 0 1	1
2	ギアシフトドラムカム (4速リターン)	1	2 4 4 1 1 - K L 3 - T 0 0	1
3	ダウエルピン	3	0 0 0 2 0 0 4 9	5
4	ポジションレバースプリング	1		
5	ポジションレバークOMP	1	0 0 0 2 0 3 3 0	1
6	ポジションプレート	1	0 0 0 2 0 3 3 1	1

リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

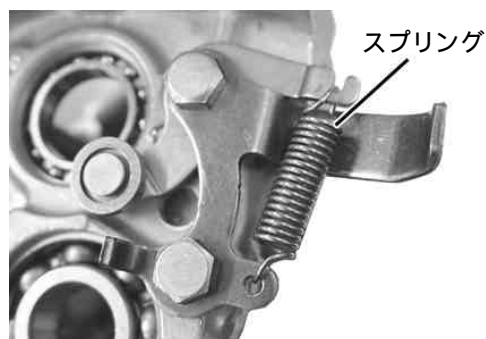
～ 取 り 付 け 要 領 ～

作業の前に

作業は、水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させて行って下さい。

シフトドラムの組み込み

- 純正サービスマニュアルに準じて、クランクケースを分割し、合わせ面のシール剤を除去します。必要に応じてケースを洗浄して下さい。
- 作業に適当な台を用意し、右クランクケースを置きます。
- 純正のスプリングを、キット付属のポジションレバースプリングに交換します。
KSR110 (タイモデル) の場合、クランクケースに取り付けられているポジションレバーとポジションプレートを取り外し、キット付属の物と取り替えて下さい。
(ポジションレバースプリングもノーマルの物は使用しません。)

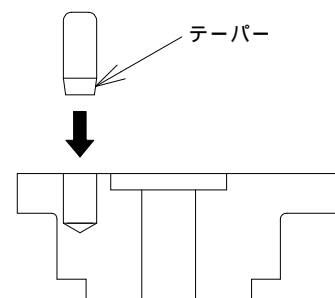
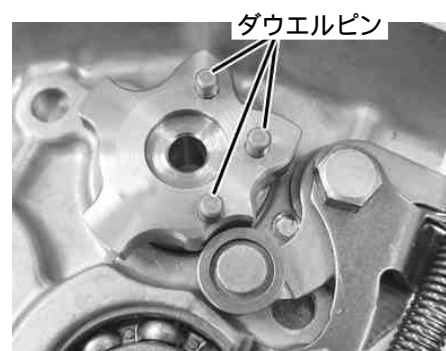


- ギアシフトドラム端面の穴に純正の位置決めピンを入れ、ドラムを右クランクケースにはめ込みます。

- シフトドラムの位置決めピンに、ギアシフトドラムカムのピン穴を合わせて取り付けます。

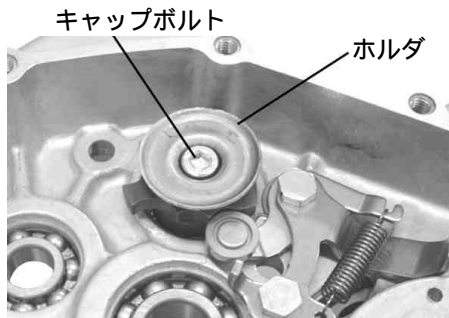


- 取り付けしたギアシフトドラムカムに、ダウエルピン3本をテーパ部を下向きにして差し込みます。

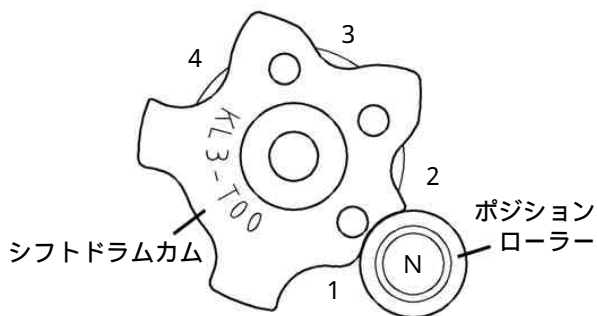


7. 純正のホルダを取り付け、キャップボルトを締め付けます。
キャップボルトのネジ部には、ネジロック剤を塗布して下さい。

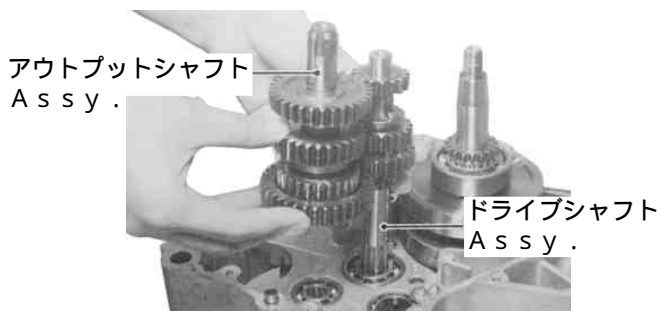
△注意：必ず規定トルクを守る事。
トルク：6 N・m (0.6 kgf・m)



8. シフトドラムをニュートラル位置に合わせます。

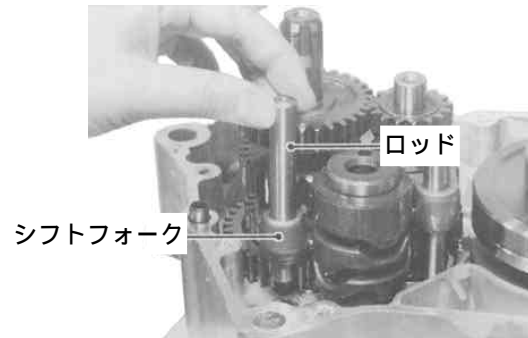


9. クランクケースを反転させ、純正のアウトプットシャフト Assy. とドライブシャフト Assy. をセットで右クランクケースにはめ込みます。
純正スベサが外れたり、入れ忘れないように注意して下さい。
各ギア、ベアリング、ギア摺動部にエンジンオイルを塗布して下さい。



10. 純正シフトフォークの爪部分にエンジンオイルを塗布し、フォークを各ギアの溝に差し込みます。
アウトプットシャフト Assy. 側のシフトフォークの爪は、ドライブシャフト Assy. 側のシフトフォークの爪より長いので、各フォークの位置に注意して下さい。

11. シフトロッドにエンジンオイルを塗布し、シフトフォークにロッドを差し込みケースに取り付けます。
ロッドが入りにくい場合は、各シフトフォークを動かしながら差し込んで下さい。



12. シフトドラムがニュートラル位置になっている事を確認し、ドライブとアウトプットシャフトが問題なく回転するか確認して下さい。
問題がなければ、純正サービスマニュアルの手順に従い、クランクケースを組み立てます。

組み込み後の確認

- クランクケースを組み立てた後、シフトペダルを仮付けし、手でシャフトを回しながら各ギアポジションに確実にシフト出来る事と、シャフトがスムーズに回転する事を確認して下さい。
シャフトがスムーズに回転しない場合や、シフトが正常に出来ない場合は、再度分解点検をして下さい。
尚、本キット組み込み後のシフトパターンは、1ダウン3アップ (1-N-2-3-4) となります。
- 確認して問題がなければ、純正サービスマニュアルの手順に従いエンジンを組み立て、車両に搭載します。
- 車両が元通り組みあがったら、ギアポジションをニュートラル位置にし、ニュートラルランプが点灯する事を確認して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>